



[HOME](#) > [ニュース](#) > 既存パネルに「重ね貼り」、リパワリング向け薄型太陽光

## 既存パネルに「重ね貼り」、リパワリング向け薄型太陽光

工藤宗介 = 技術ライター

2026/01/15 15:34

ティーエスピー（TSP、広島市）は1月13日、薄型軽量で柔軟性のある単結晶シリコン型太陽光パネル「ペラペラ太陽光」の新製品として、リパワリング市場に特化し、既存の太陽光パネルの上に重ね貼りできる「リパワリング専用ペラペラ太陽光」を発表した。同日から予約を開始した。

固定価格買取制度（FIT）が開始された2012年以降に稼働し10年以上が経過した太陽光発電所では、既存パネルが故障しても同型番が市場に存在しないという課題がある。1枚の不具合でも交換できずに発電量の損失が発生し、全量交換は工期や費用の面で現実的ではないケースも多い。

今回発表された新製品は、こうした課題に対応できるという。厚さ2～3mmのため、故障した既存パネルを撤去せず、そのまま上に接着する「重ね貼り施工」が可能という。既存パネルの廃棄コストや架台の作り直しに掛かるコストを削減し、工期も短縮できるため、稼働停止時間を最小限に抑えられる。

「ペラペラ太陽光」は、中国企業製で、最新セル（発電素子）技術であるN型TOPCon（トプコン）を採用している。旧型既存パネルの変換効率を13%程度とすると、最大約8割の効率向上が期待できるという。また、FIT制度下では発電設備の出力を±3%以内に収める必要があり、リパワリングの設計時に大きな制約があった。新製品では、この条件を満たしやすい出力設計が可能という。

1枚あたりの出力は286W、サイズは162×970×2.7mm、重さは4.24kg（2.7kg/m<sup>2</sup>）。製品保証15年、出力保証30年、同社グループ企業によるEPC（設計・調達・施工）サービスの場合、施工保証20年を付帯した。



リパワリング専用ペラペラ太陽光  
（出所：TSP）  
クリックすると拡大した画像が開きます



既存パネルへの重ね貼り施工のイメージ  
（出所：TSP）  
クリックすると拡大した画像が開きます